

データあり

令和5年2月10日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園
担当 動物園 今西・内藤
TEL 782-2111

スマトラトラが死亡しました

本日（令和5年2月10日）、東山動植物園で飼育展示していたスマトラトラが死亡しましたので下記のとおりお知らせします。

記

1 死亡個体

- ・ 種 名：スマトラトラ
- ・ 性 別：オス
- ・ 愛 称：クンデ
- ・ 年 齢：17歳（2005年7月4日スペイン・フエンヒローラ動物園生まれ）

2 死亡までの経緯

昨年12月ごろから徐々に食事量が減り寝ていることが多くなりました。1月からはほとんどの時間を部屋のベッドで横になり、寒さもあり日課である運動場の見回りにも行かない日が増えました。高齢ということもあり、1月下旬からは観覧を中止して部屋の温度を暖かく保つために職員が隙間を塞ぐなどの対策をとり、食欲のないクンデに飼育担当者がいろいろな餌を提示し、少しでも食欲がでるようケアしてきましたが、2月にはほとんど食べなくなりました。職員が懸命に看護を行ってきましたが、今朝出勤した飼育担当者が死亡を確認しました。

3 死亡原因

老衰

4 エピソード

- ・ 2005年にスペイン・フエンヒローラ動物園で誕生しました。
- ・ 2007年1月に東京都恩賜上野動物園に来園し、2014年3月から2015年11月まで当園で飼育した後、2015年12月から2018年10月までは仙台市八木山動物公園で飼育され、同月再び当園に来園しました。各園で繁殖に向けて取り組んできましたが、これまでに繁殖に至ることはありませんでした。
- ・ 2017年12月には、日本国内で飼育しているスマトラトラで最高齢となりました。これまで長きにわたって全国の方々から親しまれてきました。

5 献花台について

令和5年2月11日（土・祝）から2月26日（日）まで、スマトラトラ舎に設置します。

【参 考】

■東山動植物園のスマトラトラ飼育数

1頭（オス、3歳、愛称：アオ）

■国内のスマトラトラ飼育数（2022年12月末現在）

7園18頭（オス8頭、メス10頭）

■スマトラトラ（食肉目 ネコ科）

ワシントン条約附属書Ⅰ表、IUCNレッドリスト：CR（絶滅寸前種）

学 名：*Panthera tigris sumatrae*

英 名：Sumatran Tiger

体 長：1.4～1.6m

体 重：100～150kg

分 布：インドネシアのスマトラ島

生態等：体色はくすんでいて、黄土色の地に黒い縞模様があります。トラの亜種の中では、スマトラトラはもっとも体が小さく、縞の量が多く明瞭で、肩背部より後は2本ずつの束になっています。また、オスは他の亜種よりも頬の毛や首筋のタテガミが長く伸びるのが特徴です。肉食性で、シカやイノシシなどの大型草食獣、サルやウサギなどの小獣、クジャクなどの鳥類のほか、魚や昆虫類まで捕食するといわれています。森林内に単独で広大な縄張りを作って生活し、その縄張りはおスで約5,000ha、メスでも約2,000haにも及ぶとされています。3～4歳で性的に成熟し、寿命は野生で約15年、飼育下では20年程といわれています。

■写真



在りし日のクンデ（令和4年5月30日撮影）